



発行日 2025年10月31日
 発行者 NICE 沼津国際交流協会
 (企画広報部会)
 所在地 沼津市御幸町16番1号
 (事務局) 沼津市役所地域自治課内
 ☎055-934-4717
 FAX055-931-2606
<http://www.nice-numazu.org/>



カラマズー市市民訪問団が6年ぶりに来沼！



カラマズー市市民訪問団歓迎会

カラマズー部会

カラマズー市市民訪問団来沼（7.22～28）

7月22日 到着

6年ぶりに姉妹都市の米国ミシガン州カラマズー市より、14名からなる市民訪問団が来沼しました。夕方に到着した一行、グルメマップ片手に夜の沼津を散策、早速日本の味を楽しみました。

7月23日 文化体験・歓迎会

午前中は文化センターでの文化体験でした。加藤学園高校書道部の皆さんにご協力頂きました。「愛・和・希・心・翼」漢字の意味を知った上で好きな漢字を選び、高校生とゲストがペアになってマンツーマンでの指導。真剣な面持ちで筆を動かすゲストの横で、熱の入った指導はもちろん英語で。すぐに上達、見事な仕上がりに互いに顔を見合わせニッコリ。自分の名前も漢字で書けて、皆さん大満足でした。書道部の皆さん、ありがとうございました。

雰囲気はガラリと変わり、祭りの法被を着て踊り体験です。花柳美寿一朗先生のご指導のもと、1曲目は盆踊り「沼津ふるさとの街」。さすがゲストの皆さん！振りはすぐにマスターし、輪になり盆踊りを楽しみました。2曲目はおなじみ「さくらさくら」です。大盛り上がりで好きな柄の扇子を選び、その扇子を片手にひらひらと日本舞踊にチャレンジしました。最後に先生とお弟子さんたちに本格的な踊りを披露して頂き、一同その優雅な舞に見入っていました。美寿一朗先生と一門の皆さん、御協力ありがとうございました。

静と動、二つの日本文化を体験し、日本に来たという実感がぐっと高まったことでしょう。

午後は市長・議長等表敬訪問、夜には歓迎会が行われました。



7月24日 市内視察

朝から蒸し暑くまだ日本の暑さに慣れていない様子で盛んに“Muggy!”と言っています。

今日訪問するのは矢崎エナジーシステム株式会社沼津製作所です。



電線を作る会社と思っていましたが、今や世界中に46の拠点を置くグローバルな総合企業です。海外駐在経験のある社員の方

が流暢な英語で通訳してくださり、皆さん盛んに質問していました。広い工場の中に作業する方が数人しかいないのに驚いていました。そして、ケーブルを曲げる体験を楽しみました。

昼食はらぼーとです。皆さんフードコートでお好きなものを食べました。ラーメンが好評でしたがお寿司がなかったのが残念！ショッピングも楽しそうでした。

その後は泉水源地の見学です。水が勢い良く溢れる様子を見てビックリ。また柿田川の綺麗な流れを見て感激していました。



次に訪れたのは沼津港の遊覧船クルーズです。海鳥に餌をあげるのに大興奮でした。子供みたいに大はしゃぎ。最後は深海水族館見学です。駿河湾で取れる高足ガニの大きさや、シーラカンスに驚いていました。



7月25日 市外視察

4日目は箱根方面への視察でした。箱根関所跡見学、芦ノ湖海賊船遊覧、ロープウェイで大涌谷へ、箱根園で楽焼体験、最後に三島スカイウォークという行程でした。



2007年に完全復元された関所跡で江戸時代にタイムスリップ。大涌谷の「ちきゅうの谷」を見学。



ミシガン州にはない火山活動の大地のエネルギー、噴煙や硫黄の臭い、大地の裂け目に直接触れ、生きている地球の姿を感じていただけたのではないのでしょうか？温泉成分と火山ガスの化学反応でできた硫化鉄が付着した名物「黒たまご」を皆で頬張り、寿命が7年延びたとご満悦でした。箱根園での楽焼絵付体験では、日本の陶器の伝統工芸に触れ、マイカップを制作し、千利休の茶の湯についてのレクチャーも受けました。



最後は三島スカイウォーク。全長400m日本第2の長さの歩行者専用吊り橋を渡り、片道300mの滑空ジップスライドに挑戦しスリルと爽快感を体感しました。

訪問団は富士山の麗姿をさぞ望んでいたと思いますが、残念ながら訪日中は一度も姿を現しませんでした。箱根も三島も絶景ポイントでの写真撮影を叶えてあげられなくて残念でした。



7月26・27日 HF Day花火 7月28日 帰国

今年の猛暑は私たちもこたえましたが、涼しいカラマズー市からの来訪者たちは日本の夏の驚異的な蒸し暑さも初体験しました。それでもその暑さに耐えて元気に楽しんでいました。

最後にこの訪問をサポートしてくださったホストファミリーの皆さん、また多くのボランティアの皆さんありがとうございました。



国際理解教育部会

2025年度第1回ミングリングパーティーは沼津市を離れて、お隣り三島市の楽寿園・源兵衛川へ涼を求めて散策しました。

7月26日(土)盛夏の中、外国人21名、日本人10名、ボランティア・子供を含めて34名が参加しました。



楽寿園では、まず園内にある小松宮の別邸を見学。明治期の別荘様式と小浜池の佇まい、観光ガイドさんからの説明を皆熱心に聞き入っていました。

見学後は、緑あふれる園内を外国人・ボランティアスタッフと共に思い思いに自由散策となりました。



その後、全員で源兵衛川へ向かい、酷暑ということもあり、靴を脱ぎ川に足を浸す人、じゃぶじゃぶ歩く人、飛び石を歩く人と一時の涼を楽しみました。



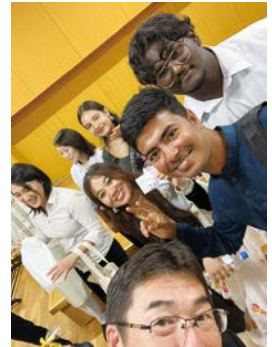
源兵衛川の体験後は、楽寿園中央口までもどり全員で記念撮影をして解散となりました。

涼を楽しみながら、親睦を深めることができました。



ふれあい部会

8月24日(日)、第二地区センター大会議室で、国際交流サロン「色々な国を知ろう！」が開催されました。昨年度に引き続きグランジャー・グローバル・アカデミー沼津校の協力のもと、同校で日本語を学ぶ5ヶ国10名の生徒さんたちに発表していただきました。それぞれの出身国は、ミャンマー・スリランカ・ネパール・ウズベキスタン・バングラデシュです。



初の試みとして、各国2名の生徒さんが協力しあって、お国を紹介いただくスタイルとしました。当日はうだるような暑さの中、一般参加者17名、生徒・学校関係者12名を含む総勢51名が参加しました。2名がペアとなり、各国の料



理や名産、有名な観光地、また政治情勢まで……。今までの国際交流サロンでは見られなかった生徒同志の掛け合い・助け合いで会場は大いに盛り上がりました。発表後の質疑では参加者から色々な質問が出ましたが、質問者の笑顔が印象的でした！学び始めて間もない日本語を、時に悩みながらもとても上手に操り、一生懸命受け答えする熱意が伝わったからに違いありません。また同時に役目を終えた時の生徒さんの笑顔にも、達成感が溢れていました。参加者の皆さんには、外国の文化や慣習と、彼らの目標に向かって進むひた向きさを感じていただけたことと思います。

今後もふれあい部会では、スポーツ交流など様々なイベントを通じ、身近な国際交流を進めていきます。皆様のご協力とご参加をお待ちしています！

